

認定看護管理者教育課程  
サードレベル

募 集 要 項

令和 6(2024) 年度  
公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター





# 目次

I. 概要 .....	1
1. 教育機関の特徴 .....	1
2. 開講期間 .....	1
3. 定員 .....	1
4. 応募要件 .....	1
5. 受講料 .....	1
II. 応募手続 .....	2
1. 募集要項及び提出書類入手方法 .....	2
2. 応募期間 .....	2
3. 提出書類 .....	2
4. 応募方法 .....	3
5. 審査料 .....	3
6. 個人情報の取り扱い .....	4
7. 選考方法 .....	4
8. 受講決定通知 .....	4
III. 選考方法 .....	5
1. 一次審査(書類審査) .....	5
2. 二次審査(小論文審査) .....	5
IV. カリキュラム概要 .....	6
1. 教育理念 .....	6
2. 教育目的 .....	6
3. 到達目標 .....	6
4. 教科目・時間数 .....	6
5. 修了要件 .....	6
6. 教科目の単元と教育内容 .....	7
V. 提出書類一覧 .....	10
【提出書類Ⅰ】 .....	11
【提出書類Ⅱ】 .....	12
【提出書類Ⅲ】 .....	14
【提出書類Ⅳ】 .....	15
【提出書類Ⅴ】 .....	16
【提出書類Ⅵ】 .....	17
VI. 問い合わせ先 .....	18

# I. 概要

## I. 教育機関の特徴

公益社団法人日本看護協会神戸研修センターでは、2001年より認定看護管理者教育課程サードレベルを開講し、これまでに680名が修了している。

当センターにおけるサードレベル教育は、認定看護管理者教育課程カリキュラム基準に則りつつ、これからのかの看護管理者に求められる能力として必須となる“制度・政策を活用・立案するための力”の強化を図ることを目指している。全国各地から受講者が参加しており、全国的なネットワークの構築に加え、各地域の現状を知ることによる大局的・俯瞰的視点での考察を深めることができる。また、オンラインでの開催となるため、移動のための時間や費用が削減でき、遠方からでも参加しやすく、さらにはオンラインによるプレゼンテーションスキル等を獲得することも可能である。

研修日程は、原則土日祝日を除く全32日間、オンラインと一部集合により開催する。中間に設けられたインターバル期間に、自己の課題に必要な情報収集を行うことができ、学習内容や演習での取組課題をじっくり深めることができる。

## 2. 開講期間

2024年10月16日(水)～12月13日(金)

注1) 上記期間中の32日間(原則、土日祝日を除く)

注2) オンライン研修を主とし、集合研修を期間中に2回(6日間)実施

集合研修日程:10月16日(水)～18日(金)、12月11日(水)～13日(金)(予定)

注3) インターバル期間:11月18日(月)～26日(火)(予定) この期間中に実習を行う。

## 3. 定員

30名

## 4. 応募要件

受講時に下記の《受講要件》を満たすことが必要である

- ①日本国のかの看護師免許を有する者。
- ②看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。
- ③認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者、または看護部長相当の職位にあるか副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。

## 5. 受講料

会員価格: 261,910円(消費税込) 一般価格: 392,810円(消費税込)

※申し込み時点における入会状況による

(会員価格は日本看護協会のか員、または入会手続き中の場合に適用)

## II. 応募手続

### I. 募集要項及び提出書類入手方法

募集要項及び提出書類一式は、日本看護協会公式ホームページからダウンロードしてください。

[https://www.nurse.or.jp/nursing/learning/cna\\_tr/index.html](https://www.nurse.or.jp/nursing/learning/cna_tr/index.html)

### 2. 応募期間

4月5日(金)～19日(金)必着

※応募期間外の送付は受付不可となります

### 3. 提出書類

提出書類は応募要件③(1頁「4.応募要件」参照)に示す要件のいずれかによって異なります。

下記「1)提出書類一覧表」を確認の上、応募要件1または2の該当する要件欄に○印のある書類を提出してください。

小論文は下記「2)小論文の課題」を確認の上、課題A・B両方を提出してください。様式、作成方法は【小論文記載の注記】(13頁)をご覧ください。

#### 1) 提出書類一覧表

提出書類 応募要件		I	II	III	IV	V	VI
		応募 申込書	勤務 証明書	小論文2題 [課題A] と [課題B]	セカンドレ ベル修了証 の写し 貼付用紙	看護師免許 証の写し 貼付用紙	職位 証明書
1 認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者/修了見込みの者	セカンドレベル修了要件	○	○	○	○	×	×
	職位要件	○	○	○	×	○	○

#### 2) 小論文の課題

課題	文字数
〔課題A〕 直近3年以内であなたが取り組んだ看護実践から一つとりあげ、看護管理プロセスにそって記述したうえで、下記の①～④のいずれかの視点で考察してください。 なお、内容を表すタイトルをつけてください。 ①多職種との連携 ②院内・院外関係部署との調整 ③経営への参画 ④地域連携	800字 以内
〔課題B〕 直近3か月以内に読んだ保健・医療・福祉に関する新聞記事の中から一つ取り上げ、その記事の内容を要約し、看護管理者として考えたことを述べてください。 なお、内容を表すタイトルをつけ、記事が掲載されていた新聞名、日付を記載してください。	400字 以上 600字 以内

#### 4. 応募方法

封筒の表に **サードレベル提出書類在中** と明記の上、配達記録が残る方法（レターパックプラス [赤色] や簡易書留など）で、下記まで郵送してください。

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1 国際健康開発センター4階  
公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部

※セカンドレベル修了見込みで応募する方へ

提出書類郵送後、セカンドレベル修了証の写しを送付される際は、  
封筒に**サードレベル提出書類在中**とご記入ください

#### 5. 審査料

##### 1) 審査料

11,000 円（消費税込）

##### 2) 振込先

金融機関名：三井住友銀行 支店名：たんぽぽ  
預金種目：普通 口座番号：2050000

コウエキシャダンホウジン ニホンカンゴキョウカイ コウベケンシュウセンター ケイゾクキヨウイクグチ  
口座名義：公益社団法人日本看護協会神戸研修センター継続教育口

##### 3) 振込依頼人名

以下の順に入力してください。

施設名で振込む場合は事前にお知らせください。

（総務管理部 教務担当 Tel 078-230-3250 平日 9:00～17:00）

###### (1) 応募者名

(2) 日中連絡がとれる電話番号（ハイフン不要）

例：神戸花子さん（電話番号 090-△△△△-XXXX）が応募する場合、振込依頼人名の  
記入は、「コウベハナコ 090△△△△XXXX」となります

##### 4) 振込期間

4月5日(金)～19日(金)

##### 5) 注意事項

- ・ 振込期間外の入金は受付不可となります。
- ・ 上記金融機関への振込に限ります。（振込手数料のご負担をお願いします）
- ・ 既納の審査料は原則として返還しません。
- ・ 振込時、銀行で発行される利用明細書等をもって神戸研修センターの領収書に代えさせていただきます。

## **6. 個人情報の取り扱い**

神戸研修センターでは「公益社団法人日本看護協会 個人情報保護規則及び細則」に基づき、個人情報の取得・利用を適正に行います。

※参照先:「公益社団法人日本看護協会 個人情報保護方針」

<https://www.nurse.or.jp/privacy/index.html>

提出書類により取得した個人情報は以下の業務に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

- ・ 受講審査(応募処理、審査の実施、成績処理、結果発表、通知等)に関する業務、受講手続きに関する業務及びそれに付随する業務
- ・ 受講に伴う事務、受講生支援事務(成績処理)、受講料の収納事務及びそれに付随する事務

## **7. 選考方法**

受講者の選考は、応募書類審査(書類審査、小論文審査)により認定看護管理者教育運営委員会で決定します。

## **8. 受講決定通知**

6月中旬に、本人宛に発送予定

### III. 選考方法

#### 1. 一次審査(書類審査)

- 1) 提出書類にて、応募要件および提出書類の不備の有無を審査する。
- 2) 応募要件を満たしていない者、提出書類が不備な場合は選考の対象から除く。

#### 2. 二次審査(小論文審査)

提出された小論文を、以下の評価基準で採点し、[課題A]と[課題B]の総合点の上位者より選考する。

<[課題A]の評価基準>

1	テーマは論述内容を表しているか	<ul style="list-style-type: none"><li>①課題に対応したテーマである</li><li>②テーマは、論述内容とあっている</li></ul>
2	看護管理実践を看護管理のプロセスに沿って記述しているか	<ul style="list-style-type: none"><li>①取り上げる看護管理実践の背景(必要性や意義等)と目的を記述している</li><li>②取り上げた看護管理実践について、管理のプロセスに沿って述べている(現状とその分析／問題と課題／実施内容／実施結果／評価)</li></ul>
3	看護管理実践について課題に提示された4つのうちのいずれかの視点で考察されているか	<ul style="list-style-type: none"><li>①取り上げた看護管理実践について提示された4つの視点のいずれかの視点で考察している</li><li>②考察のための根拠を示している</li></ul>
4	適切に論述されているか	<ul style="list-style-type: none"><li>①指定された様式を使用している</li><li>②一貫性・整合性がある</li><li>③論点が整理され記述されている</li><li>④用語や表現が適切である</li></ul>

<[課題B]の評価基準>

1	テーマは論述内容を表しているか	<ul style="list-style-type: none"><li>①課題に対応したテーマである</li><li>②テーマは、論述内容とあっている</li></ul>
2	課題に応じた論述内容か	<ul style="list-style-type: none"><li>①取りあげた新聞記事の内容について論点を整理し記述されている</li><li>②取り上げた新聞記事に対する看護管理者としての自分自身の考えが記述されている</li></ul>
3	適切に論述されているか	<ul style="list-style-type: none"><li>①指定された様式を使用している</li><li>②一貫性・整合性がある</li><li>③論点が整理され記述されている</li><li>④用語や表現が適切である</li></ul>

## IV. カリキュラム概要

### 1. 教育理念

本教育機関は、時代の変化を予見し、柔軟な発想、変革力を有する看護管理者の育成に努め、社会が求めるヘルスケアサービスの充実・発展に寄与する。

### 2. 教育目的

多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。

－公益社団法人日本看護協会 認定看護管理者カリキュラム基準【サードレベル】より－

### 3. 到達目標

- 1) 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。
- 2) 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。
- 3) 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。

### 4. 教科目・時間数

1) 6 教科目・180 時間

2) 教科目名 ( ) 内は時間数

ヘルスケアシステム論Ⅲ(30) / 組織管理論Ⅲ(30) / 人材管理Ⅲ(15) / 資源管理Ⅲ(30)  
質管理Ⅲ(30) / 統合演習Ⅲ(45)

### 5. 修了要件

必要な教科目の修得をもって認定看護管理者教育課程の修了とする。教科目の修得とは、以下の各項目に沿った要件を満たした場合をいう。

- 1) 各教科目の所定の時間数の 4/5 以上の出席がある。
- 2) 各教科目で「A (80 点以上)、B (79~70 点)、C (69~60 点)、D (59 点以下)」の 4 段階評価の C 以上の成績を修めている。

## 6. 教科目の単元と教育内容

認定看護管理者カリキュラム基準【サードレベル】(2018年3月9日改正)

教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅲ	社会保障制度・政策の動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保障の将来ビジョン</li> <li>・グローバルな視点から見た保健医療福祉 WHO の活動、国連 SDGs 等</li> </ul>	30
	看護制度・政策の動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護制度の変遷と政策</li> <li>・看護政策に関する審議会・検討会</li> <li>・制度変化に伴う看護管理への影響と対応</li> <li>・看護戦略とパワーの活用</li> <li>・職能団体による政策への影響力</li> </ul>	
	ヘルスケアサービスの創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルスケアサービスのマーケティング</li> <li>・社会的企業(ソーシャルエンタープライズ)</li> <li>・NGO、NPO のヘルスケアサービス</li> <li>・地域連携を基盤としたヘルスケアサービス</li> <li>・在宅におけるヘルスケアサービス</li> <li>・ヘルスケアサービスのシステム構築</li> <li>・看護事業の開発と起業</li> <li>・テクノロジーの活用</li> </ul>	
組織管理論Ⅲ	組織デザインと組織運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織のデザイン</li> <li>・組織間ネットワークのデザイン</li> <li>・地域連携ネットワークのデザイン</li> <li>・ダイバーシティ</li> <li>・組織運営に必要な能力</li> <li>・経営者に求められる役割と必要な能力</li> <li>・組織戦略とパワーの活用</li> <li>・経営者としての成長と熟練</li> </ul>	30
	組織における倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織における倫理的課題</li> <li>・倫理的課題に対する組織的対応</li> </ul>	
人材管理Ⅲ	社会システムと労務管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賃金制度</li> <li>・人事考課</li> <li>・能力評価のためのシステムの構築</li> <li>・労働関係法規の最新の動向</li> <li>・建設的な労使関係の構築</li> <li>・人材フローのマネジメント</li> <li>・ハラスマントの組織的対応</li> </ul>	15
	看護管理者の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護管理者の能力開発、活用</li> </ul>	

教科目	単元	教育内容	時間
資源管理Ⅲ	経営戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療経営の特徴と課題</li> <li>・医療施設、介護福祉施設、訪問看護ステーション等の経営の特徴と課題</li> <li>・戦略策定</li> </ul>	30
	財務管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務会計</li> <li>・管理会計</li> <li>・資金管理</li> </ul>	
	組織的情報管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連法規の遵守</li> <li>・地域における情報共有・活用</li> </ul>	
質管理Ⅲ	経営と質管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガバナンスとアカウンタビリティ</li> <li>・医療・看護の質とデータ活用</li> <li>・第三者評価</li> </ul>	30
	組織の安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全文化の醸成</li> <li>・医療事故防止のための組織的対策</li> <li>・危機管理</li> </ul>	
統合演習Ⅲ	演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を踏まえ、受講者自身が演習内容を企画し実施する。</li> <li>例 1:自組織について分析し、組織の改善計画を立案する。または、トップとして組織を分析し改善計画を立案する。</li> <li>例 2:保健医療福祉組織や看護の現状について、保健医療福祉に関する統計データを分析し、保健医療福祉サービス提供体制の改革ビジョンを策定する。</li> <li>例 3:保健医療福祉に関する政策提言を行う。</li> </ul>	45
	実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営の実際を学ぶための実習を受講者自身が企画し実施する。</li> <li>・シャドウイング等</li> </ul>	



## V. 提出書類一覧

【提出書類Ⅰ】「2024 年度 認定看護管理者教育課程サードレベル」申込書

【提出書類Ⅱ】勤務証明書

【提出書類Ⅲ】小論文

【提出書類Ⅳ】セカンドレベル修了証の写し貼付用紙（2 頁の応募要件 1 の場合のみ提出）

【提出書類Ⅴ】看護師免許証の写し貼付用紙 （2 頁の応募要件 2 の場合のみ提出）

【提出書類Ⅵ】職位証明書 （2 頁の応募要件 2 の場合のみ提出）

## 【提出書類Ⅰ】

### 「2024年度 認定看護管理者教育課程サードレベル」申込書

フリガナ
氏名
フリガナ
施設名
施設住所 〒 都道府県
施設電話番号 内線番号( )
上記以外で日中連絡の取れる電話番号 ※該当にチェック☑ □携帯電話 □その他( )

#### 1. 職位

下記選択肢より相当する職位にチェック☑してください

看護部長       副看護部長       看護師長       その他( )

#### 2. 応募要件について

応募要件③(1頁「4.応募要件」参照)について該当するものにチェック☑してください

- 認定看護管理者セカンドレベル教育課程を修了した者 ⇒ 西暦( )年( )月修了  
\*受講時までに修了見込みの場合 ⇒ 2024年( )月修了見込み
- 看護部長相当の職位にある者  
 副看護部長相当の職位に1年以上就いている者

#### 3. 書類送付先 ※上記施設住所以外を希望の場合のみ記入

住所  
〒

【提出書類Ⅱ】

本書1枚で「実務経験5年以上」を証明できない場合は、本書を複写し、複数枚提出してください

## 勤務証明書

記入日 西暦 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

### 在職期間

上記の者は当施設において、看護師として以下のとおり勤務している(した)ことを証明します。

西暦 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月より

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月まで 在職 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_か月間

施設名:

所在地:

施設長名:

印

## 【小論文記載の注記】

以下の指示にそって、小論文（課題Aと課題B）を作成してください。

- ① フォントはMS明朝、10.5ポイントとする。
- ② A4用紙を縦方向に使用し、横書きで30字×38行に設定する。
- ③ 1行目に右寄せで氏名を記載する。
- ④ 2行目に左寄せで「課題A」、「課題B」とそれぞれ記載する。
- ⑤ 3行目中央にタイトルを太字で記載する。
- ⑥ 5行目から本文を記述する。本文の1行目は一文字下げる。本文中には必ず段落を作り、新しい段落の1行目は一文字下げる。
- ⑦ 本文終わりに括弧書き（）で本文の文字数を記載する。例（798字）
- ⑧ 本文を箇条書きにしない。
- ⑨ 表や図は使用しない。
- ⑩ 参考文献・引用文献の記載は不要

次頁の記載見本をご参照ください。

【提出書類Ⅲ】

神戸 花子

課題●

テーマ(太字)

⑤行目1文字下げて本文。ヨコは30字、タテは38行。 · · · ·

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

· ·

· ·

· ·

⑩ · · · 。

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

記載見本

タイトルは太字でセンタリングする

⑯ · · · 。

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

⑰ ·

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

· ·

⑧本文文字数を最後に記載。(●●字)

**【提出書類IV】**

2 頁の応募要件 1 の場合のみ提出

**セカンドレベル修了証の写し貼付用紙**

修了証の写し貼付

注 1 本用紙に貼付可能なサイズに縮小して貼付してください。

注 2 セカンドレベル修了見込みで応募の方は、看護師免許証の写しをこの用紙に貼付するとともに下記ご記入ください。

セカンドレベル修了証送付予定時期	2024 年      月
------------------	---------------

お手元にセカンドレベル修了証が届きましたら、写しを速やかにご提出ください。  
その際には、封筒に「サードレベル提出書類在中」とご記入ください。

**【提出書類V】**

2 頁の応募要件 2 の場合のみ提出

**看護師免許証の写し貼付用紙**

免許証の写し貼付

注 1 本用紙に貼付可能なサイズに縮小して貼付してください。

【提出書類VI】

2 頁の応募要件 2 の場合のみ提出

職 位 証 明 書

記入日 西暦 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

上記の者は当施設において以下の職位であることを証明します。

※下記1)か2)のどちらか該当する欄を選び記載をお願いします。

1) 看護部長相当の職位にある者

職 位: \_\_\_\_\_

2) 副看護部長相当の職位にある者

職 位: \_\_\_\_\_

職位就任期間:西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月より現在まで  
(または西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月まで)

施 設 名:

所 在 地:

施設長名:

印

## VI. 問い合わせ先

公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1

国際健康開発センター4 階

(平日 9:00~17:00)

TEL: 078-230-3250 総務管理部

TEL: 078-230-3254 教育研修部継続教育課